



日本遠隔医療学会雑誌 第2巻 第1号
平成18年4月

Japanese Journal of Telemedicine and Telecare
Vol. 2(1), 2006

日本遠隔医療学会

Japanese Telemedicine and Telecare Association

目次

巻頭言

- ・遠隔医療はユビキタス社会の鍵 (安田 浩)1

総説

- ・Importance of Telemedicine and Satellite Communications in the Aftermath of Disasters (Kiyoko Nagami)4
- ・携帯電話の最新事情と遠隔医療への応用の可能性 (木暮 祐一)7

原著

- ・車載 CT と遠隔画像診断を用いた日本初の腹部総合検診の試み (竹吉 泉)16
- ・在宅酸素療法実施者の長期療養管理を目的とした遠隔看護支援システムの開発と利用効果 (亀井 智子)20
- ・Web データベースシステムを用いた静止画像テレパソロジー (神谷 誠)27
- ・診療所における医療情報の電子化と紹介状システムの開発 (周藤 安造)33
- ・テレラジオロジーの品質向上のための症例検討用カンファレンスシステムの評価 (大川 真一)39
- ・遠隔画像診断における読影レポートの質的向上にむけて: 問い合わせシステムを通して見た読影レポート (田中 絵里子)43

分科会報告

- ・「市民中心の遠隔医療分科会」(瀧澤 清美)48
- ・「遠隔栄養サポート分科会」(郡 隆之)51
- ・「過疎地・離島医療ネットワーク分科会」(吉田 晃敏)52
- ・「ケアマネジメント分科会」(別宮 圭一)53
- ・「救急医療分科会」(大林 俊彦)54
- ・「運動施設の医療連携分科会」(木村 穰)55
- ・「地域 IT 政策分科会」(安江 輝)55
- ・「在宅医療支援分科会」(太田 隆正)55

報告

- ・IT を活用した生活習慣病指導のためのテレメンタリング研修会報告 (村瀬 澄夫)58
- ・国際デジタルディバイド解消会議参加報告 (近藤 則子)60

- 2006 年度 役員紹介63